

■太地喜和子 俳優。杉村春子の後継者として、本格派女優の評価を受けたが、乗用車が海に転落して死んだ。

たいちきわこ

創価学会検挙1943= 東京中野区で、和歌山県新宮出身の太地喜一と稔子の娘に生まれる。生後すぐ実母との別離を余儀なくされ、養父母の元に引き取られたという。

敗戦・・・1945= 2歳：

独立回復・・・1951= 8歳：

マーデー事件・・・1952= 9歳：

新宿区立牛込仲之小学校を経て、

美智子妃・・・1959=16歳：千代田女学園中学校を卒業。松蔭高校入学と同時に、東映6期ニューフェースとなり、東映と専属契約。

安保闘争・・・1960=17歳：この年から、テレビドラマに出演し始め、

タイタイ病始・・・1961=18歳：志村妙子の芸名で「二人だけの太陽」から、

全国総合計画1962=19歳：数本の映画に端役出演するが、高校卒業後、

TV宇宙中継始1963=20歳：東映と解約し、俳優座養成所に16期生として入る。

東京リビウッ 1964=21歳：のちに「本当に愛したひとは三國さんだけ」と公言した三國連太郎を、{俳優座}を辞めて、映画「飢餓海峡」のロケに追い、北海道に渡るが、左幸子演ずる杉戸八重に嫉妬し、{俳優座}に戻り女優一筋の道を選び、

美濃部都知事1967=24歳：卒業と同時に、{文学座}に入団。同年、映画「花を喰う虫」に主演し、

霞ヶ関ビル・・・1968=25歳：*新藤兼人監督に認められ「藪の中の黒猫」に抜擢されると、全裸もいとわぬ演技で一躍有名になり、{文学座}でも、ムロジエク作「タンゴ」で初舞台が大胆で華やかな演技で注目を浴びる。さらにテレビドラマ「積木の箱」も話題となり、以後、舞台女優として、「欲望という名の電車」「近松心中物語」「唐人お吉」などで、杉村春子の後継者としての期待が高まり、この年初演の「美しきものの伝説」以降、

大阪万博・・・1970=27歳：

トルショック・・・1971=28歳：

映画は「顔役」、
「にぎりえ」「花の館」「飢餓海峡」「ハムレット」「あわれ彼女は娼婦」など、多くに出演し実力派として活躍、

石油ショック1973=30歳：

角栄金脈辞任1974=31歳：俳優座養成所時代からの同期だった秋野太作結婚するも、短期間で離婚。以後、ファンのためにと独身を通しながらも、十八代目中村勘三郎、七代目尾上菊五郎、志村けんとのロマンスが取り沙汰される。この年、紀伊国屋演劇賞。

田中角栄逮捕1976=33歳：*映画「男はつらいよ 寅次郎焼け小焼け」で、{キネマ旬報}助演女優賞、第1回報知映画賞助演女優賞、

成田衝突・・・1978=35歳：映画「皇帝のいない八月」などに主演。テレビドラマ「白い巨塔」の花森ケイ子役なども話題になり、

革新大敗北・・・1979=36歳：

貿易摩擦始・・・1980=37歳：

・・・・・・1981=38歳：

日本映画製作者協会新人賞、
*「雁の寺」で芸術選奨新人賞を受賞。文学座では田村秋子・杉村春子の系譜を引く看板女優となる。「欲望という名の電車」ではブランチ(杉村春子)の妹ステラを演じ、春子の後継者としての地位を不動にする。

中曽根内閣・・・1982=39歳：

テレビノースト・・・1983=40歳：

・・・・・・1984=41歳：

バブル始・・・1986=43歳：

竹下登内閣・・・1987=44歳：

リクルート事件・・・1988=45歳：

この年まで、40本近い映画と50本以上のテレビドラマに出演したが、
緑内障を患い、失明の恐怖にこの頃よりさいなまれるようになるなか、

ドイツ統一・・・1990=47歳：

バブル崩壊・・・1992=49歳：

*文学座巡業公演で静岡県伊東市で「唐人お吉」公演期間中、乗用車が桟橋から海に転落する事故により、没した。同乗者は泳いで脱出したものの、太地は泳げなかった上、乗車前に深酒をしていたことから生還できなかった。日本の演劇を背負って立つ大女優と目されていただけに、突然の計報は各界を驚かせた。